

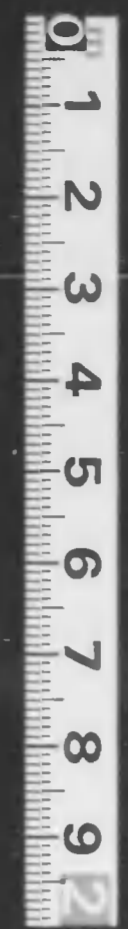
週寫眞報

編輯局報情

三月卅一日 第二六五號



昭和十六年三月卅一日 第三六五號



校門は營門に通じてある
 學生生徒の生活もそのままが
 戦ふ國家の一分野
 遅しい上にも遅しく
 若い力と意志とを捧げて
 必勝の道を驀進しよう

東條總理南京を訪問



支那派遣軍報道部

東條内閣總理大臣兼陸軍大臣は昨年十二月の汪主席訪日に對する答復並びに參戰中國に敬意を表し、さらに米英撃滅の日華協力に關し國民政府首腦部と隔意なき意見を交換するため、佐藤陸軍事務局長らを帶同して三月十二日東京出發、十三日南京に到着し、汪主席以下國府要路者と會見、上海に一泊、十五日訪支目的を完全に果して歸國した。總理大臣が外國を訪問しその元首と要談したことはわが有史以來のことであり殊に今回總理の南京訪問は中國の參戰に引つゞき公表された租界返還、治外法權撤廢などの對支政策上、劃期的な時機になされただけ、日華一體關係をいよいよ緊密強化されるとともに重慶をはじめ敵米英陣營にあつた影響は極めて甚大なものがあつたといへよう。

南京飛行場に汪主席の出席をうけた東條總理は主席の紹介で陳公博、湯宗舜、周佛西の諸氏をはじめ國府高官と順次和やかな握手を交した。

國府大禮堂に開かれた汪主席の歡迎宴に臨んで挨拶する東條總理。右から二人目、承光大使、東條總理、畑總司令官、佐藤軍務局長、汪主席。





日華兩國軍聯合攻防演習



北支
北支では十日の當日、十万人の決意も固く北京東軍、騎兵、郷軍、婦人會、青少年學徒約二万が參集、奉祝式典を舉行したが、式終るや直ちに郷軍の壯烈な攻防演習、婦人會の救護演習が行はれた

漢道部隊の閉兵をする天津防衛司令官

北支軍報道部

東軍練兵場における婦人會の救護演習を視察する田中部長

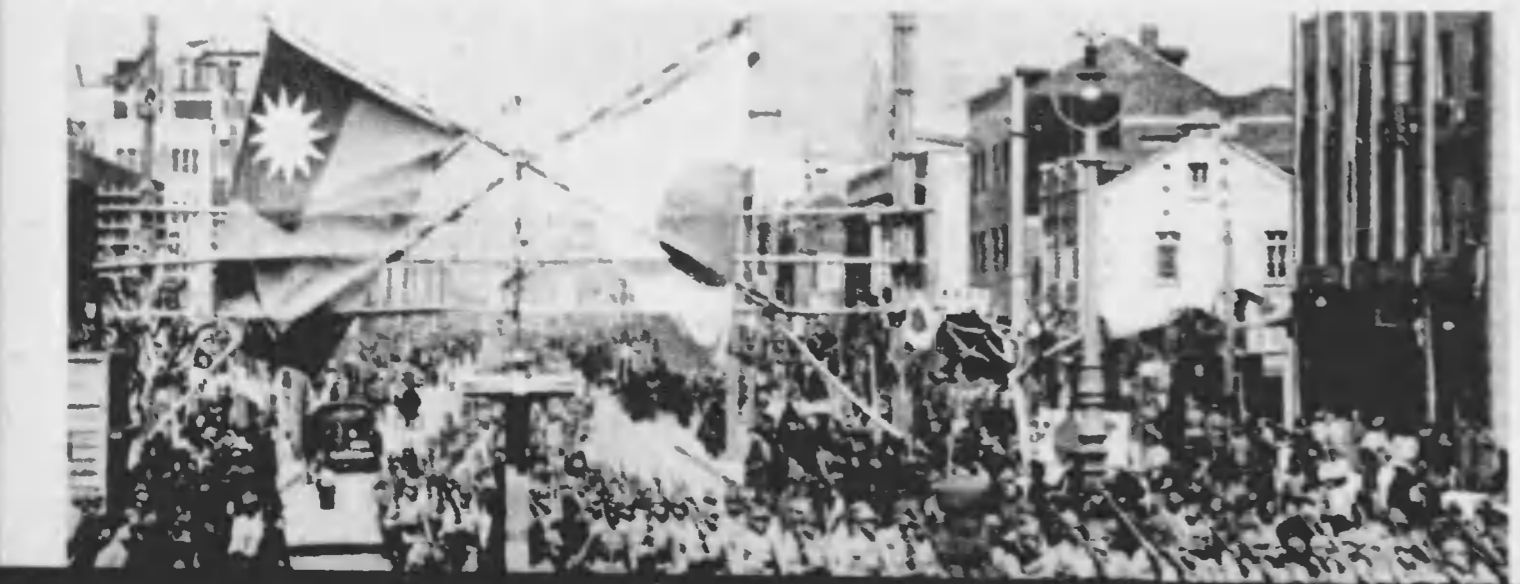


北支軍報道部

北支軍報道部



北支軍報道部



北支軍報道部

— 京 南 —

日 十 月 三

三月十日の陸軍記念日、新中國の首都南京では日華兩國軍聯合の大攻防演習が行はれた。この日、わが派兵隊と參戰中國軍とは、早朝より清涼山を中心に演習しながらの攻防演習を展開、任主理、指揮司令官の觀望下、陸軍一師、協同作戦の妙を遺憾なく發揮し、「米英報端、保衛東亞の士氣いよ〜高いものがあつた

北支軍報道部

る変れ生うどは校学等中

校 學 中



↑マライの租界部隊
についで若い生徒
の国防隊訓練

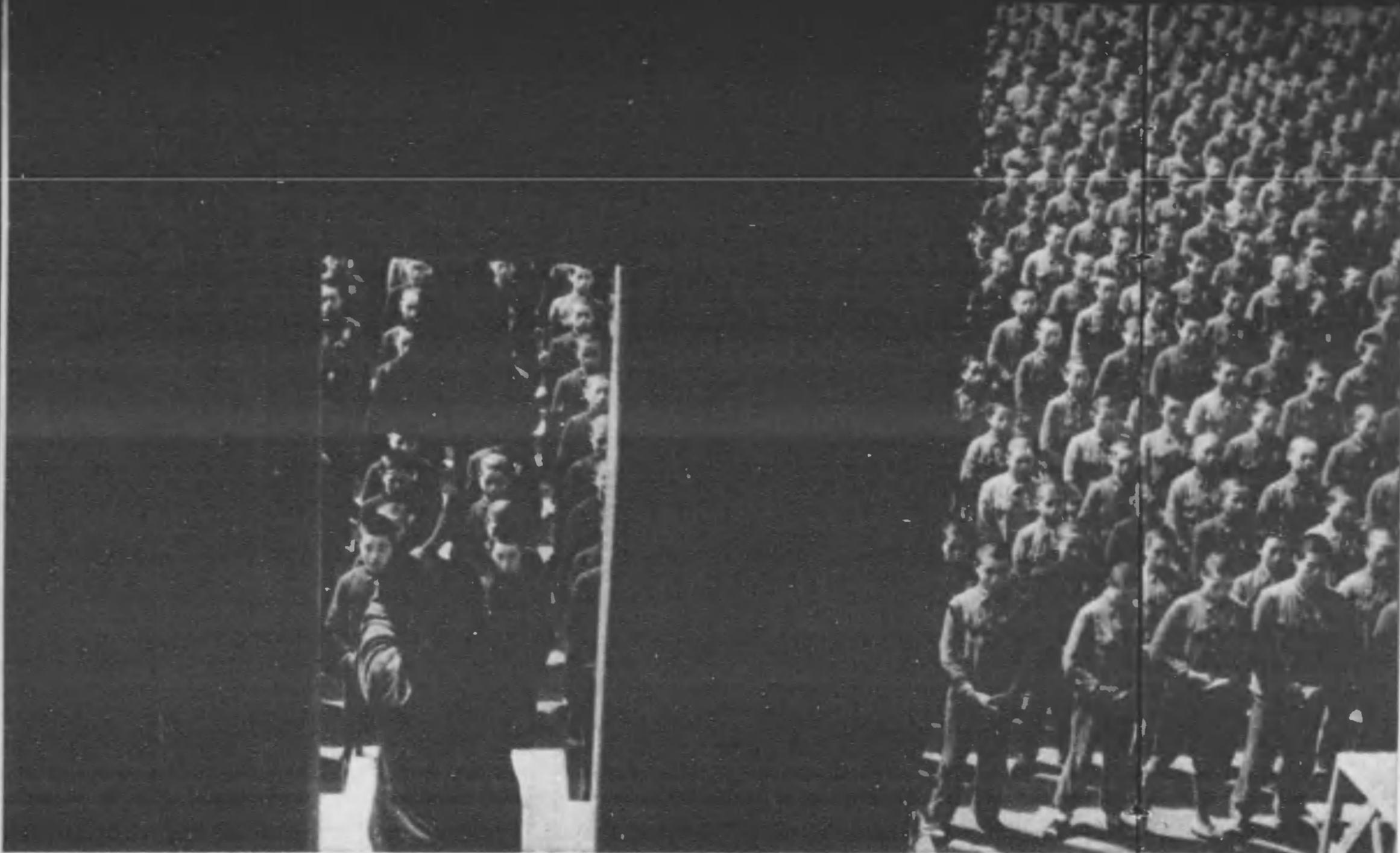
↑
學校は戦ふ日本國
民の組織である。
朝晩の鐘の音に閉
ぢる教室のひとと
ちる戦意のひとと

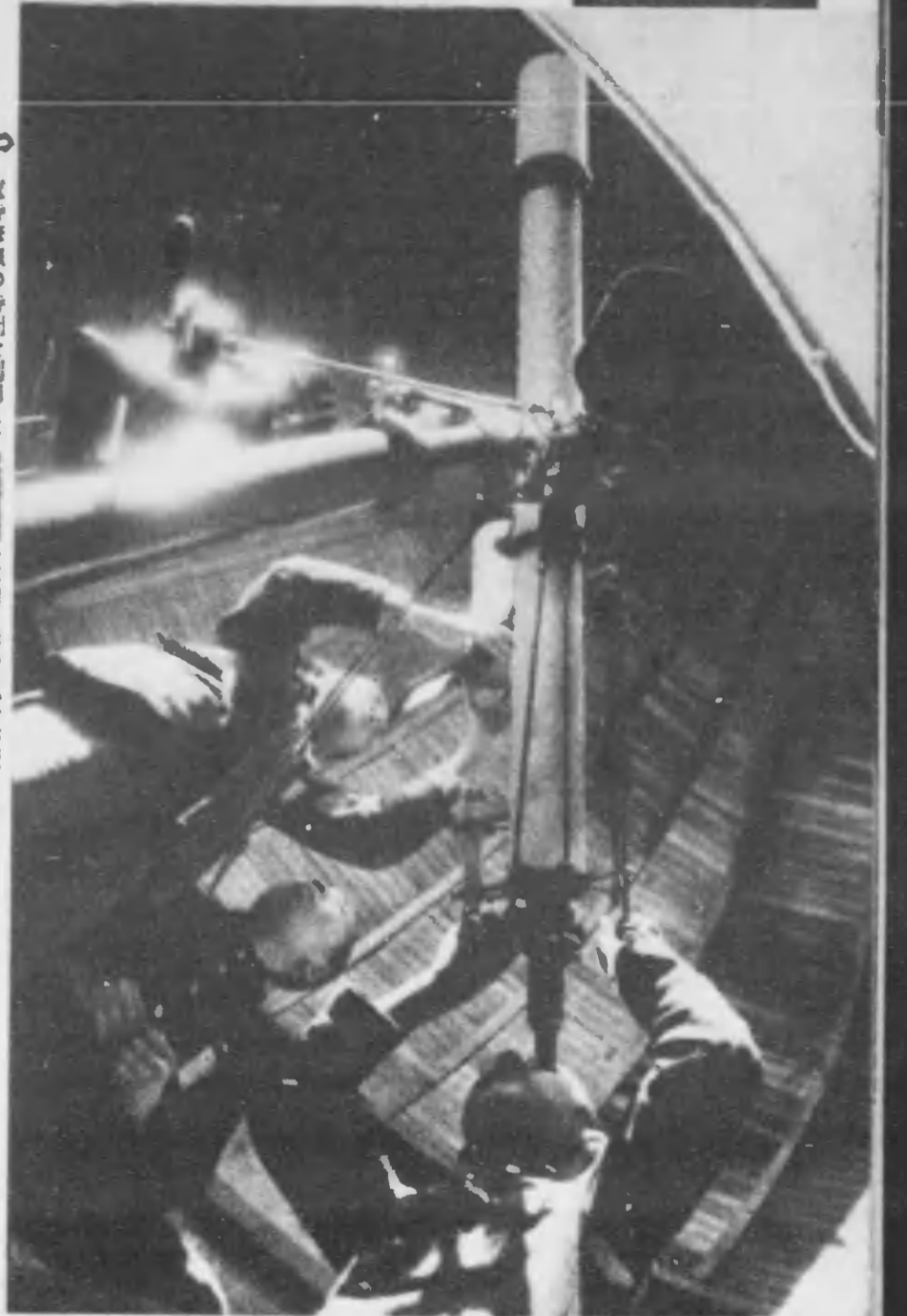
↓
五年間の課程を四
年間に縮減する
生徒の面には必死
となつて學問のな
かに切り込む気概
が見られる

↑
舟初ちん教
育を一體して
戦火のなかに
打てば響く鐘の
若人を奮へ上げ
ようと、中學校
はいま一齊に新
制度へ突進する
ことを中心と
なす。三の科
目を進めて、生
れかほる中學校
の教壇を這いて
みよう

↓
東京府立
第六中學校
第一東京
市立中學校

↓
戦時の時間、講壇
板もあ出して運
動場一杯に活躍す
る訓練校の第六





□ 臨時修業の時間を利用して大東亞の實地な研究報告が續られてゆく
□ 武庫に實地的身吹きを過はせて、建物を室内から射外にも出した鉄道の開闢



□ コレヒドール島安海の政略を圍んで作戦を練る若い生徒たち
□ 本國も立派な敵軍である。大東亞の研究家になる兄さんを先頭に湖の運動がはじまつた



中等學校の變 生はど れど學

高等女學校

大東亞戦争を勝ち抜くによさは、
しいわが青年教育體制の一環とし
て、中學校、高等女學校、實業學
校もいよいよこの四月から新らし
い制度のもとに師弟一丸、戦ふ中
等學校として逞しく發足します
こんどの改正は、これまで西洋
流を新製してゐた知識注入の誤つ

た學問の考へ方を改めて、大東亞
の指導國家としての日本教學を
確立し、眞に中堅となる有爲な皇
國民を錬成すると同時に、戦ふ國
家の要請にこたへるため、若い力
を一日も早く實務に動員すべく斷
行されたものでした
従つて中等學校の新制度では、

「皇國の道に則る國民錬成」といふ
一貫した教育目的のもとに、國民
學校で出来上つた仕組をさらに發
展させて、新しく教科の體系を
樹て、この教科の仕組に應じて、
學科課程を重層的に編成し、別に
修練の課程を加へて學行一體の錬
成を積ませることを眼目としてゐ

ます
即ち、教科については、これま
でのやうな學科目の羅列主義を廢
めて、先づ中學校では國民科、理
數科、體操科、藝能科の四科目を
中心に、これを補ふものとして實
業科、外國語科の二科目を設け、
また高等女學校では家政科が大切
な教科としてこれ以外に設けら
れ、この新しい構想のもとに、
さらに中學校、高等女學校を通じ
て、大東亞共榮圈に關するものや
國防に關するものから教材が採り
入れられ、新しく修練の課程が
設けられたのです

修練は、教科がどちらかといへば
學的であるのに對して、これは行
動的な全く新しいものであつて、
通學の往復、常勤勤務、機甲調
練、勤勞作業をはじめ、茶、華道
の研究、家庭での起居動作などを
通じて行ひ、これによつて學校内
外の生活一切を錬成のために歸せ
しめようとするもので、この修練
こそ一面、新制中等學校の性格を
物語るものとして最も注目すべ
きものといへませう

次に新しく組立てられた教
科の内容と、その取扱ひ方につい
てみると、新制中等學校では原則
として國定教科書を採用し

一、國民科では修身、國語、地



□ イヤース、トゥー！紅唇を働いて遊る梨子の氣合に、皇國女性の面目まさに麗如...

理、歴史の四科目に互に繋がり
を保たせながら、これまでのやうな
語記詰め込み主義を排して、各科
目を一體として身につけさせる

高等女学校を卒業する女子は、この時代の女子の理想とするところ



高等女学校



被服は仙臺半の袴の代りに時局に即したモンペと襦袢の改良方を考ふる



工作は従来の裁縫を排し、實用を主とし、時局に即した服の改良を模索して行はれる



育児では乳幼児の健全な育一方を理想とし、家庭の保育院等々を實現せざる



保健上の材料の採集の所をもちては、家庭の衛生の國家性を重視する



校舎と生活を結びつけ、母は母として、母として、母として、母として、母として、母として



少しの材料で、材料の採集の所をもちては、家庭の衛生の國家性を重視する

一、理科では物理、化学、生物の三科目をわたって實驗觀察に重きを置き、科學的方法、處理の力を養へる

一、體操科では技藝、體操、武道の三科目を通じて、剛健不屈の若人を育成し、國防能力の發達の實を企てた

一、藝能科では音楽、書道、國語、工作の四科目とし、これまでの技術本位の教育を檢討して心技一體の修練を重んじ、併せて正しい體質力を養はせしむ

一、實業科では農業、工業、商業、水産のうち一科目または二科目以上を課し、皇國独自の勤勞觀を植ゑつけるが、第三學年以上では外國語との組合せにおいて兩者のうちいずれかを選択せざる

一、外國語科では主として外國事情の正しい認識といふ見地から英語、獨語、佛語、支那語、マライ語その他のうち一を必修せざる。但し中學校では第三學年以上で、高等女學校では全學年でこれを選擇必修とする

一、家政科は新しい女子中等教育の中心をなすもので、日本婦道の確立といふ點が強調され、この立場から、わが國傳統の家の本義を明らかにして、家庭での實務習得に力を注ぐ

このほか施設として宿舍、農園、實習地、高等女學校の場合には幼稚園、託兒所を設けることが定められたなど、新規の教育内容はあらゆる全體的に備へて充實されたものと

のとなり、この結果として、年限短縮といふよりも、むしろ新たに力ある四年制の中等學校が誕生するに至つたのである

新制中等學校の教育は、以上のやうに「皇國の道に則る國民錬成」といふ目的をもつて一世されてゐるが、これはいまままでの教育思想からいふと、相當大きい變化であつて、従来の教育がいかにゆるぎあつたに對して、教育の分析的な考へ方に立つてゐたのに對して、これは道、錬成、人物といふ総合的なものを根本目標としてを、教育に對する考へ方からいつても、その方法からいつても、こゝにわが中等教育はその性格を全く一變したわけである

しかし、問題はこんどの改正によつてその歸一するところを明らかにされた新しい中等學校教育が、今後の運営によつて果してこの日本教學の本義に徹するか否かによるのであつて、この根本に立ち返ることがないとしたら、制度改革の方策もたゞ外面を變へただけにとどまり、今後の諸情勢に即した中等學校の確立には到底達することは困難である

教育者も生徒も、そして家庭も、こんどの改正の首腦を正しく掴んで、改めてその運営を檢討し、生きた人、生きた精神によつて、ぜひともそこに、新しい生氣に充ちた教育の體制を育成していかねばならぬ



↑ 出来上りの教科書の運搬にはお手のもの。運搬人数が多いために車中がぐんと上る



↑ 絶えず廻る印刷機から溢れ出る刷上りを手

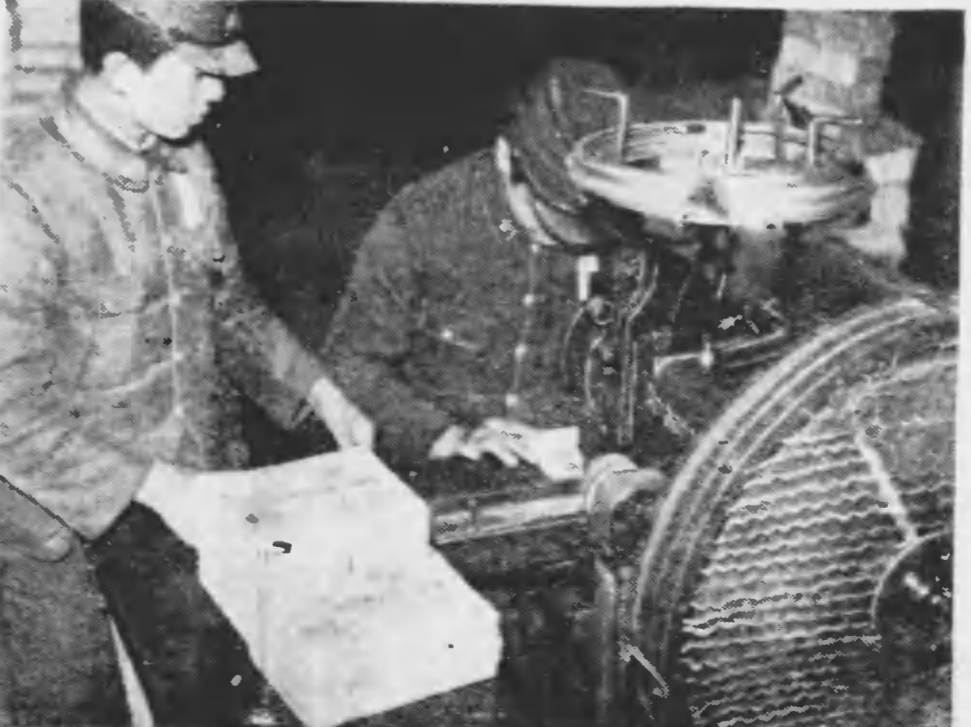
↑ 印刷機を身を抱く。折子作りの折子



わかれ教科書は わかれの手で

陽春の新学年から新制度に即座して、中等学校にも国定教科書が採用されることになった。だが、人手不足の折柄「わかれ」の教科書は、わかれの手で、文部省図書局の肝煎りで動員された帝

都の中学校、工業学校、女学校の生徒たち延べ人員約六万名が、三月二日から四月十日まで新教科書の製作に一生懸命お手傳ひを続けてゐる。特殊技能をもつ工業学校生徒は、直接印刷工場に飛込んで印刷作業に従事すれば、女学生は刷上った印刷物の折子にまはり、中學生は製本、整理、結束、運搬にあたるなど、一糸乱れぬ見事な奉仕ぶりを見せ、一日も早く新教科書を全国のお友達へ「心遣りも頼もしく、こいにも決戦生徒の新年度にさきがけた逞しい修練の姿がみられる。



↑ 友達同士の協力、針金綴じのためにはかたがたい速度で進む



↑ 馴れないとなか／＼難し。挿込み作業、生徒たちも負を明さないやうにと一生懸命

闘ふ婦道の赤十字

岐阜縣立本巢高等女學校



赤十字の旗を手に、闘ふ婦道の赤十字

正服・副木の應急手當も熟練した

この国に於て、中學校も女學校も新しい學制によつて、いよいよ皇國民として、徹底した訓練が實地されることは、この國の進歩ですが、新しい制度では、學科とともに行的訓練が重視されることになつてゐます。

これまでも各學校ともいろいろの訓練をやつてをりましたが、岐阜縣立本巢高等女學校では、闘ふ婦道の訓練として、全校生徒をもつて赤十字團を結成し、スハ空襲といふ時には、一般負傷者の收容に、應急手當として、救急方面を一手に引受けようと、擔架操法、應急救護等の課目を毎週水曜日の午後、緊急に演習が進められてゐます。この愛と勇を必要とする逞しい婦道訓練こそは、やがて母として、妻として、まづ國民の一人として、日本女性の務めを果すことに役立つこととせう。

撮影 橋本 満貞

橋の中を負傷者收容に



いざといへば、伍火をくもつても、救護に飛び出まうと、待機する應急部隊



新年度を機会に

消費生活を切りかへよう

増税はむしろよい機会

四月からいよいよ大戦の新年度がはじまります。増税関係の法律では、物品税、遊園飲食税、入場税の三つの改正法が一足先きに三月から実施されましたが、さらに四月からは戦時の増税全部が実施されます。戦時國民生活の全般に亘つて消費の切り詰めが一段と要求されてきます。しかし、これも決戦体制に相違なくない贅澤を追放し、全面的に消費生活を切りかへるために、寧ろよい機会を與へられたのではないでせうか。

四月の常会

完璧の防空陣を固めませう

昨年の四月十八日は敵機の大襲撃があつた日です。今も敵はしきりに我が本土を狙つてゐます。それに、今後は二十キロ、五十キロの大規模な爆撃や爆弾が使はれるかも知れません。この際、警察署や警防團とも緊密に連絡し、完璧の防空陣を固めませう。

(イ) 防火用水は常に所定以上の水量を用意して置くこと
(ロ) 特に指定のある地域では、屋内の待避所を指定された通り準備して置くこと
(ハ) その他の防空資材は必ず取揃へて、いつでも完全に供へるやう準備し、十分に訓練して置くこと

大いにヒマを時きませう

戦況は驚く無くてはならぬ。洞窟に事敵かせぬやう、ヒマを大いに時きませう。今年の収穫目標は、昨年の五倍です。昨年の経験を生かし、栽培本数を増して立派に育てませう。

種子の配布は (イ) 家庭には部落會、町内會から種籾を通じて個人會で配布されます。(ロ) 學校、青少年團、工場、鑛山、會社、事業場などには愛護會の市町村支部から配布されます。(ハ) 又は種子の配布がない場合は、愛護會の市町村支部へ申込んで下さい。

時き方は (イ) 時期は四月の始めから半ばが好時期で、遅れても五月までです。その地方によつて適當な時期に時き(ロ) 場所なるべく日當りのよい乾燥地を選

軍人援護の萬全を期しませう

四月二十三日から二十九日まで「軍人援護精神昂揚運動」が実施されます。次ぎのことに十分注意して、軍人の遺族、家族や、傷痍軍人を真心から援護しませう。

(イ) 部落會、町内會、隣組では軍人の遺族、家族や、傷痍軍人などの援護に手落ちはないかとよく調べ、市町村や後援會と連絡して最善を盡すこと
(ロ) 隣組では組内から出せる出征軍人へ自筆の「隣組便り」を出す

大東亞戦争日誌

- 三月
- 五日 ●二月十六日以降三月五日までにワロモン群島およびニギハヤヒ方面において帝國陸海軍部隊の収めたる戦果並びに我が方の損害を左の如し
 - (一) 戦果 飛行機撃墜百十三機、撃破十一機、潜水艦撃沈四隻、(二) 我が方の損害 潜水艦撃沈二隻、陸軍船撃沈五隻、飛行機自沈及び未歸還七機
 - 八日 ●帝國海軍航空部隊は八日東部ニューギニア方面において敵輸送船一隻(三千トンを撃沈、他の一隻を大破せり
 - 十日 ●帝國海軍部隊は三月十日ワロモン群島の我が航空基地に東襲せる約六十機の敵機、その十一機を地上砲火により撃墜せり。我が方の損害無
 - 十一日 ●帝國海軍航空部隊は三月十一日ニューギニア島東部の敵航空基地を攻撃し挑戦し來れる敵機四機を撃墜せり。我が方の損害、自爆及び未歸還二機
 - 帝國海軍部隊は三月十一日ワロモン島に東襲せる約三十機の敵機、その三機を地上砲火により撃墜し、他を撃退せり。我が方の損害無
 - 帝國海軍部隊は三月十六日より同十一日まで敵潜水艦六隻を撃沈せり。この間我が方の損害、船舶二隻沈没
 - 十五日 ●帝國海軍航空部隊は三月十五日ポート・ダーウィンの敵軍事施設を攻撃、これに多大の損害を與へ、なほ敵三十機と交戦、その十六機を撃墜せり。我が方の損害、未歸還一機

(ハ) 隣組では組内から出せる出征軍人へ自筆の「隣組便り」を出す

(イ) 帝國神社の祭典當日には、部落會、町内會、隣組の代表者は、帝國神社または護國神社、戦死者の墓碑に参拜し、一般も努めて参拜すること



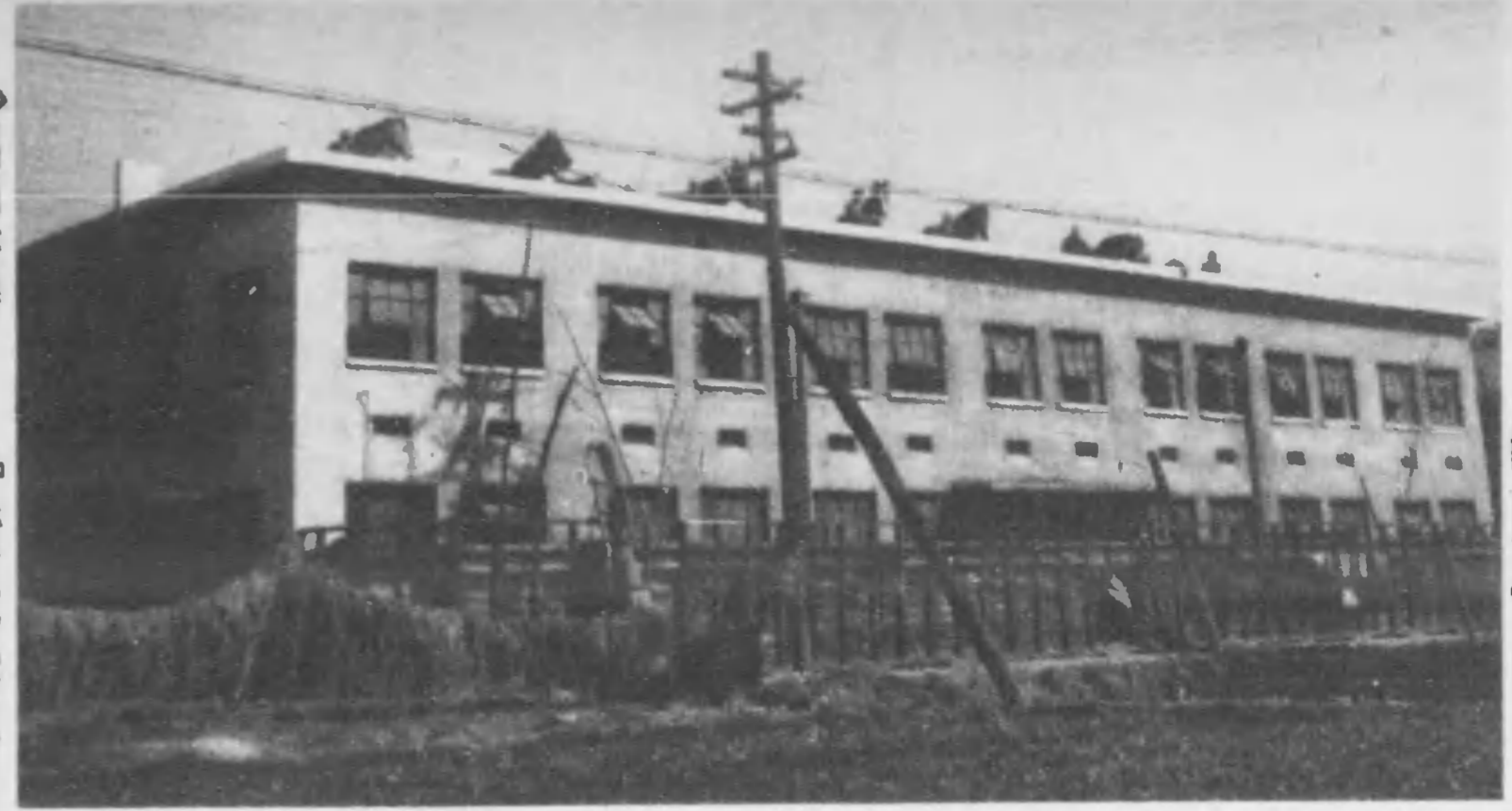
四月

日	月	火	水	木	金	土
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

- 一日 ●第十一回彈丸切手賣出
- 五日 ●神武天皇祭
- 五日 ●愛林日 戦時と地政の實業、森林を愛護しませう
- 七日 ●愛鳥の日 軍用上産業上の無言の戦士を勇ほりませう
- 八日 ●大羽撃日 決戦生活を徹しませう
- 十五日 ●水産日 水産増産を旨とし魚の供給をいたしませう
- 十七日 ●少年保護記念日
- 十八日 ●少年保護記念日
- 二十日 ●通信記念日 郵便局の人に感謝しませう
- 廿二日 ●二十九日まで軍人援護精神昂揚運動前線の勇者を慰んで銃後の陣りを固めませう
- 廿五日 ●二十八日まで帝國神社臨時大祭
- 廿九日 ●天枝節

お召があるまで鉄へる軍用保護馬

四月七日 愛馬の日



二階住の馬は階段を上下する



馬手たちは馬の調習や馬の無事を祈って仕事に出かける

「戦いに勝つためにわたし達一億國民は戦馬、戦後の別なく、あらゆる力を絞って奮闘に出ておます。戦野にあつては物いはぬ戦士として数々の武勳を樹てる軍馬もまた鉄後にあつては軍需物資の輸送に大馬力をかけておます」

大阪府東淀川共同農舎の戦馬（軍用保護馬）は清酒をアパートといつた感じの二階家に住んで、軍用保護馬としての基本訓練を受けながら、驛頭を垣める欄干や工作機材その他、お米、お炭などといったやうな軍需物資の運搬に當つておます。かうして戦時下の戦馬は働きながら、いつお召があつても戦馬として立派な御奉公ができるやうに養育に當つておます

四月七日は愛馬の日です。可愛い子には放さず、野もある通り、馬を可愛がるのには先づ馬と仲よしにならねばなりません。可愛い馬ならこそ労はりながら働かせてお召ませう

撮影 中藤 敏

驛頭に山をすべり何んもの、戦馬は汗を流して運搬物資に、役立ちます



お風呂へ入れれば疲れがさらりとするやうに、お馬は馬洗所で一日の疲れをいやす

仕事から帰つた馬は厩舎が心癒しのやうに、しい馬糞を目を潤わしてあげる

心算に班理修回巡具機農報週眞寫(二) うは 戦くる明



「お婆さん行くかね」
「お婆さんが一寸工合悪いもんでなあ」

「調子がよかんべえ」修理成つて快い調子で回轉する石油發動機に、持ち込んできたおつさんの顔が明るく笑ひくづれる

修理班員の指導でお百姓も複雑な石油發動機分解修理の知識を深めてゆく



はじめ、約半数の遊休機を含む五十餘臺の破損機具が修理されたのだつた
 埃を拂はれ、錆を落され、傷ついた箇所を治してもらつた機具達は、修理班員をよく廻つてくれよ、と差す潤滑油の匂ひに胸をどらせながら、久々に快適の調子で回轉するのだつた。病癒へた愛兒の元氣な姿でも見守るやうな持主や修理班員に見守られながら



何
 が足りない、かたが不足だ、これではいくら増産し
 たくたつて...等々とぶつき不平をいふ聲に「機
 も一つ明るく動ふべえ」と時時下の農材屋から新機購入
 困難になつた農機具の不足を明るく歌つとばして、せつ
 せと増産に取組してゐる農材がある
 まもなく春の農機具購入に入らうとする前の或る一月、神
 奈川縣中野金目村校前の農機具修理工場を閉じて修理機
 具や機具部品を、さては投動機や動力機を修理までが
 どん／＼運び込まれてきた。農機具巡回修理班が
 やつてきたのだ。これまで対して約三割近い農機具の
 配給機、しかも人手はへつてます、機械力にたよらな
 ければならない現下の情勢を何んとかして切りぬけて、
 増産目標に達しようとして考へられたのが遊休機具活用
 と破損修理だ。そこで農機具巡回修理班の青頭取りで生
 れたのがこの農機具巡回修理班だ
 農機具巡回修理班の協力率を待て、一班五名、六班を
 組織して、春秋二回農機具巡回修理班の巡回、農材の
 人々の感謝のうちに増産へ明るい戦力増強をついてゐ
 る。今日も、買つてから二十五、六年にもなる古機具を



「んだ、明日は俺たちの農機具も持つてつてみえよ」修理班員の口から、機
 具がこぼれていら／＼してゐた人達の氣持が急に明るくなつた。春の日のやうに

石油發動機をひびき、回轉する農機具や投動機の音、明るいさあ
 きのうちに、運び込まれた破損機具はどし／＼と修理されてゆく



大東亞戦争の進展 石川 介



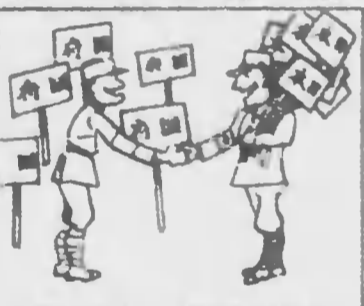
日軍の手で捕らえられた英米兵



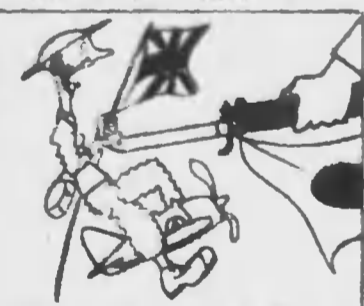
米軍の潜水艦を沈没させた潜水艦



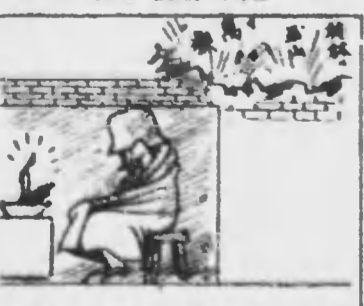
南米の北緯で戦った米軍



北緯の南緯で戦った米軍



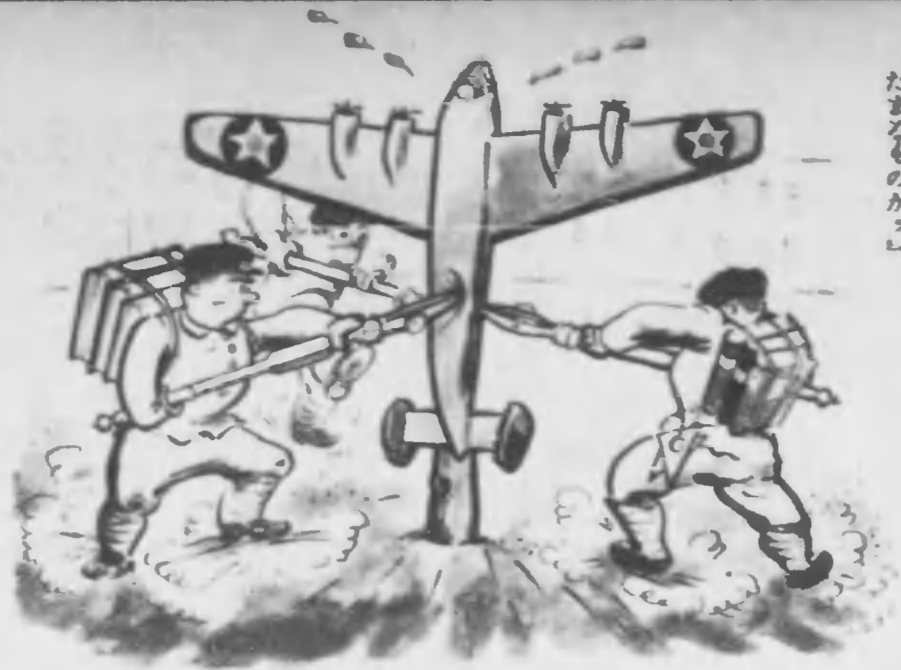
ドイツ軍の戦車に負けた米軍



米軍の潜水艦を沈没させた潜水艦



米軍の潜水艦を沈没させた潜水艦



照準器
 科長技師の意気
 杉 征夫
 「真つ、米軍の技術に負けてたまるものかッ」



戦時下学生気質
 夜學生も心算氣
 榎本 映一
 「先生！ぼくらもつと暗くも大丈夫です。電氣が大切ですから電燈も一つ減らして下さいッ」



異相異相
 夜學生
 「東條のこの實力は前が出征のときに聞かされたが、今から右に聞きなさい。學生の動機も眞實に肝替ぢや。この動機も氣でメンをとりにさし」

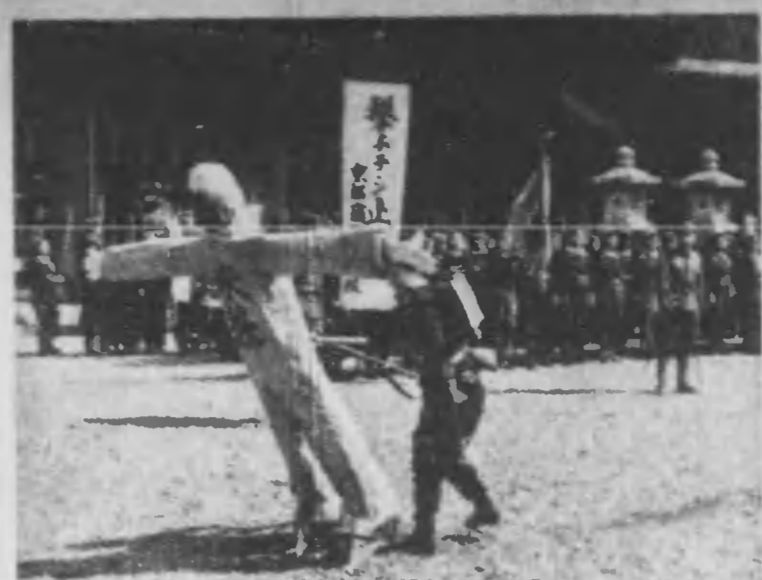


校門は工場の手子
 南 義郎
 「對、あの入知つてゐるのかい」「うん、知らないけれど、ぼくたちは卒業したらこの工場でうんと働きたいと思つてゐるんだもの、兄弟子だよ」



竹刀は夕チ
 小泉 葉郎
 「身は中學生でも、女中傭人を雇つた大人を指導するぞ。さア、降りろ人が先だ。左側から降りろんでこそ」

全 國 に 撃 ち 止 め 意 氣 展 開



女學生の武裝行進
 京都市 小西美代子
 全校生徒三百餘名、いづれも銃を執り強力をひつさけて護國神社に参列。米英艦隊の軍人形に銃剣突の奉納を行ったのち、堂々市中に撃ち止し止まむ大家を押し進める京都商業女學校の武裝部隊



白衣も敵かすこの意氣
 京都市 打越 智男
 堂の揮太にも撃ち止し止まむ國魂は雄發し、子供も起つて國魂の敵軍奉納に、護國神社に、或いは戦間後の作戦に北の赤旗を示して、勝利の記念日を飾りました



港都より米英艦隊一掃
 長崎市 波路 勲
 長崎市貿易社年會の呼びかけに、撃て！米英と集結された米英艦隊の寫眞、普賢などは夜に入り諏訪神社の中庭で御神火によつて悉く焼却された



白衣勇士の雲合戰
 旭川市 田中 英子
 旭川陸軍病院の白衣の勇士たちは、この日白衣の天使とともに紅白二組に分れ、一發必中の雲合戰に撃ち止し止まむ決意を表明しました



鬼畜米英を打ち倒せ
 東京市 岡田 政弘
 東京市にも等しい米英兵のやり口を先生からお聞きするたびに、幼な心にも憤憤やうたなく、熊本市花園國民學校の兒童たちは父兄會で作つてもらつた敵兵の軍人形を校庭にもち込んで、木剣、薙刀等で代るくこれに痛撃を加へ、小さいながらも痛飲を下げました



白衣天使の猛襲戰
 長野市 酒井 勝太郎
 日赤長野支部の看護婦さんたちは、第一線で兵隊さんと一緒に頑強つてゐる先軍に負けじと、晴れのお日の下に備へて、この日市内稲花川で難路運搬の猛襲戰を行った

★表紙
 三月十八日午後二時、遠い南の空から飛んできた特別仕立の飛行機からパイロット兼行政局長官一行は、輝やかにここやかに憧れの日本の土の上に降り立つた。東京空軍隊のある、出迎への人々の眼に輝くパイロットの衣裳、白地に孔雀の羽模様のサヤ(頭布)、紺の上衣、白地に紫の模様のボンギー(靴)が春風にひらひら吹かれながら近づいてきた

寫眞週報 昭和十八年三月十一日 第三種郵便物認可 郵務十八年三月十一日 第一日發行 定価 一圓 郵政省印刷局 第五六十五號

彈丸切手

1枚 2円

第11回賣出
4月1日→15日

抽籤日
4月20日

割増金
1等 1000円
2等 100円
3等 5円
4等 2円

當籤率
11枚 = 付
1枚 / 割合

抽籤の済んだ切手は五枚以上まとめて郵便局へお差出しの上、特別据置貯金證書と引換へて下さい。

内閣印刷局印刷發行

<p>前線慰問に本誌をお読みになつたら本誌を前線慰問に送りませう。送料は内地と同様で封封あるひは開封にして第三種一發です。</p>	<p>所 達 申 價 定</p>	<p>昭和十八年三月十一日 印刷發行 精 報 局 東京市豊町一丁目 水田町一丁目 印刷局 内閣印刷局 東京市豊町大下町</p>	<p>寫眞週報 (禁轉載)</p>
	<p>全國各地官報 販賣所 書店・驛賣店 新聞販賣店 寫眞材料店</p>		

(送料別冊)A4規格定価は233円の書本)